

読書の秋がやってきた！

ひんやりとした風が体に心地よい季節になりました。読書の秋に楽しい催しを企画しています。ぜひみなさんで、図書館へお出かけください！

第4回 南部町読書まつり開催

図書館はテーマパーク

みんなであそぼう!! 本で遊ぼう!!

プログラム

読書メロン表彰式

親子読書発表・たのしい科学実験
絵本カバーを使ってバッグづくり

ブックカバー・しおりづくり 絵本

紙芝居 古本市 などなど

日時 11月15日(日)

9時30分～12時

場所 南部町公民館さといはく分館

2 妖怪とのつきあい方 教えます

～児童文学作家 富安陽子さん～ 講演会

町立図書館では、児童文学作家の富安陽子さんをお招きして、講演会を行います。“妖怪とのつきあい方”とは!? みなさんお誘いあわせのうえ、ご来場ください。

日時:11月28日(土) 13:30～15:30 (開場13:00)

場所:南部町立図書館 本館2階 定員100人

富安さんプロフィール

1959年、東京都生まれ。『クヌギ林のザワザワ荘』で、第24回日本児童文学者協会新人賞、第40回小学館文学賞受賞。「小さなスズナ姫」シリーズで、第15回新美南吉児童文学賞受賞。他、受賞多数。代表作は「ムジナ探偵局」シリーズ、「菜の子先生」シリーズなど多数ある。

★参加ご希望の方は、事前にお申込みください。

お問合せ：南部町立図書館本館 TEL66-4463

主催：おはなし・ドン

おめでとう20周年！

暮らしによりそう図書館へ

リレーコラム『わたしと図書館』

第6回

お気に入りの場所

都田沙希さん(笹畑)

私が小学校2年生の時に建設された図書館。今年が20周年と聞いて、そんな経つのかあと、本当にビックリしました。当時は一人2冊までしか借りられず、借りたい本が沢山ある中から選ぶのに一苦労でした。その頃、ポプラ社の『じゃんたんのゲームブック』シリーズや、フレール館の『ウォーリーを探せ』シリーズが大人気でした。

私は、「図書館に行く」という響きが好きです。何故か頭が良くなつたような気がします(笑)。本を沢山読む方ではなかったのですが、図書館の雰囲気、その頃から好きでした。

中学を卒業してから行く機会がなかったのですが、数年前より娘と一緒に利用させていただいています。娘も自分だけのカードを作ってもらったのが相当嬉しいようで、当時の自分を見ているようです。4年間書店勤務をしており、児童書を担当していたせいか、私の中で絵本がとても魅力的です。内容だけでなく、作家の方々が描かれる絵。本当に素晴らしいです。子どもだけでなく大人も楽しめるし、優しい気持ちにさせてくれます。ストレスや気分が優れない時に、絵本療法もありだと思います。

最後になりましたが、町内にアットホームな図書館があることに感謝しています。これからも親子共々、よろしく願います。

娘も自分だけのカードを作ってもら

